

400年前の
クリスマスを再現

12月4日、フェスティビタスナタリス2010が、有馬小学校グラウンドで行われました。
400年前、有馬セミナリヨ繁栄期のクリスマスを再現して行われるこの催しは、南島原市の冬の風物詩となっています。なかでも、たいまつ（明かり）の下、グレゴリオ聖歌が響く南蛮行列は、美しく、沿道の市民が「きれい」と声をもらすほど。クリスマスツリーの点灯式では、今日が誕生日という馬原圭吾さんが点灯。馬原さんは、熊本県からたま遊びに来ていたそう。「初めて参加した。また来たい。」とうれしそうでした。



11月23日、夢・手づくりふれあい祭りですが、加津佐町岩戸グラウンドで行われました。
今年は、1日のみの開催ということもあって、大勢が一度にかけつけ、会場は大にぎわいとなりました。
みかんや馬鈴しょなど、昼前には売り切れてしまう店が続出。どの店もうれしい悲鳴を上げました。購入者に聞いたところ「安くておいしいし、何より安心だしね」とのことでした。
地域で獲れた、豊かな農産物や水産物をおいしくいただく。それは当たり前のように、実は南島原だからできる、とてもぜいたくなことなのです。

～夢・手づくりふれあい祭り 11月23日～



勇壮な夢みこしが今年も登場！豊富な山の幸、海の幸がいっぱい！→

南島原の秋の味覚を満喫

～深江町産業まつり 11月23日～

11月23日、深江産業まつりが、深江ふるさと伝承館前で行われ、多くの来場者でにぎわいました。来場者は、絶品のクルマエビや長崎牛の試食に、舌鼓を打ちました。また、ろくべえ大食い大会に、3部門で熱戦を繰り広げました。
来場者の皆さんにとって、心もお腹も大満足の日となったようです。

ろくべえ大食い大会の優勝者は、27杯×50g(1,350g)のろくべえをなんと3分で食べてしまいました。↓



名物のクルマエビを前に皆さん笑顔！



しっかりと市の魅力伝えてきます

11月26日、島原翔南高校の2年生に、市長が「南島原市ふるさとPR大使」の委嘱状を交付しました。同事業は、今年で3回目。12月に東京都内の企業や大学などを訪問し、事前に勉強した歴史や文化、世界遺産、シオパークなど、南島原市の魅力を訪問先でPRするものです。
訪問先では、事前に勉強した内容を説明。訪問先からは「ぜひ、あなたたちのふるさとに行ってみてほしい」との声をいただきました。生徒の皆さん、ありがとうございました。



戦没者の冥福を祈って

11月26日、南島原市戦没者追悼式が、ありえコレジヨホールで行われました。
これは、戦争の犠牲となった約4千柱の遺徳をしのび、平和を祈念して行われるものです。
式典には、遺族ら約500人が参加。市内の戦没者3,957人のご冥福を祈りました。遺族による献灯、献花などの後、池田涼乃さん（北有馬中学校2年生）が、平和を誓いました。



届け！人権の想い！

12月6日から8日、人権紙風船の打ち上げが、西有家の各小学校で行われ、ひまわりの種とメッセージシカードをつけた紙風船が、大空に舞い上がりました。
これは、島原人権擁護委員協議会と市が行ったものです。子どもたちのメッセージが大空を超え、多くの人に届くといいですね。



大空に舞う紙風船(西有家小学校)

おめでとうございます！

長崎県まちづくりの絵コンクール 優秀賞



有家小学校 4年 喜久 寛仁くん
作品の展示を1月21日(金)から28日(金)まで、ありえコレジヨホールで行います。ぜひおいでください。

南島原市環境ロゴマーク
キャラクターの名付け親に3人が受賞



←決定したエコ岳くん。よろしくお願ひします。

南有馬中学校 1年 永田 理紗さん (右奥)
深江中学校 2年 岡本 拓馬くん (右前)
古園小学校 6年 入江 遥那さん (左奥)

長崎県明るい選挙啓発ポスター
コンクール 小学生の部 優秀賞



野田小学校 5年 山本 恭平くん